

## 野球



6月3日～24日 緑が丘球場を主会場に「第26回全日本学童軟式野球大会」の山梨県大会が行われ、南部睦合チームが初の栄冠に輝きました。県内の各地区予選を勝ち抜いた16チームによって熱戦が繰り広げられた今大会、南部睦合チームは1回戦・2回戦で上吉田を7対2、白根あずまを7対0と破ってベスト4入りを果たし、迎えた準決勝では愛郷（都留）に先制を許すも、中盤の集中打で逆転して勝利しました。初優勝を目指して望んだ河口湖船津との決勝は、序盤から船津を圧倒して11対4の6回コールドで下し、見事初優勝を飾りました。選手の皆さんおめでとうございます。

## 県頂点に2つの南部星

## バレーボール

6月11日・18日 南アルプス市・増穂町の体育館を会場に「サントリーカップ第26回全日本バレーボール小学生大会」の山梨県大会が行われ、南部町男子チームが優勝を飾りました。大会1日目に3チームで予選リーグを行い、勝沼FOX・増穂をそれぞれセットカウント2-10で下して2日目の決勝リーグに駒を進めました。決勝リーグでは、甲西男子を2-10、強豪田富との対戦では第3セットまでもつれ込んだものの、粘り強いレシーブと大事なところでサーブが決まり、2-11で競り勝って見事栄冠に輝きました。選手の皆さんおめでとうございます。



## 善意をありがとうございます

静甲工業株式会社（井上勝次）様から  
町へ100万円の寄付を  
して頂きました。



6月2日 井上さんが本庁舎を訪れ、町長に寄付金と記念品を贈呈していただきました。

井上さんは、富士宮市在住で長年にわたり砕石製造業に従事するとともに、山梨県砕石事業協同組合長の要職にあり、組合基盤強化や人材育成に取り組み、業界の発展に大きく貢献されました。また、組合制度の普及に努め、県下中小企業団体の支援に尽力するなど、本県産業経済の発展に尽くした功績が評価され、昨年11月20日に産業の分野で、「平成17年度県政功績者表彰」を受けられました。

## 小さな音楽会

### 大歓声にこたえて迫力の演奏

7月1日 町主催の「小さな音楽会」ジャズとラテンの夕べ」が文化ホールで行われ、「ヤマダ・ミュージックランド」と「スイング・ジャズ・アンサンブル」が本格的な演奏を披露しました。

会場いっぱいのお客は、演奏者の体全体を使って奏でる迫力ある演奏を、身を乗り出して聞き入っていました。曲によっては途中、ソロ演奏が行われ、特に盛大な拍手が贈られました。また、曲合間に行われるトークでも笑いがもれる楽しい音楽会となりました。

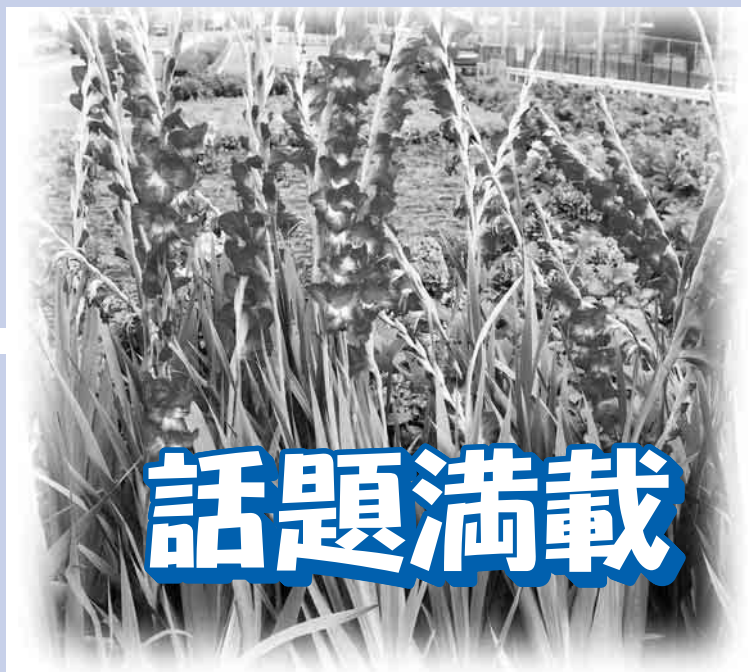
両グループの演奏者に、観客から盛大な拍手が贈られ、会場一体となった楽しい音楽の夕べが幕を閉じました。



拍手があと押し



応え流れる汗



## 話題満載

## なんびいききき大学

### ふり元気で笑ひの集り!



6月29日 高齢者教室「なんびいききき大学」が新たに開講し、文化ホールで第1回学習会が行われました。

昨年まで南部・富沢地区それぞれで行われていた高齢者教室（さわやか学院・あすなる大学）が合併したもので、健康づくりや生活に密着したテーマで合唱や軽い運動を取り入れて、年10回の学習会を行います。高齢者が仲間づくりの輪を広げることの出来る楽しい教室です。

今回の学習会は、「町長講話」と題し小沢町長が、町行政・将来展望等の話と昨年8月のペルー公式訪問を行った時の話を、写真を見ながら詳しく説明しました。参加者は、ペルーの美しい写真に、時折、歓声を上げるなどして町長の説明に真剣に聞き入っていました。

「おー」と歓声



## 環境整備デー

7月2日 町内一斉の「環境整備デー」（環境整備活動）が実施され、道路・河川のゴミ拾いや除草作業が行われました。

参加者は、草刈機、カマ、ゴミ袋等それぞれに準備し、恒例の行事に相応しく速やかに分担に別れ、手際よく作業を行いました。

車からのゴミ捨て等、日頃から汚さない呼びかけも行っています。参加した皆さんご苦勞様でした。



日頃から  
心がける  
環境整備

## お話し講座

7月16日 南部図書館が主催する「お話し講座」が千葉県柏市在住のストーリーテラー藤田浩子さんを招いて行われました。

午前中は「子どもお話し会」、午後は一般を対象に「お話し講座」が行われ、会場は大勢の参加者で大盛況でした。

子どもお話し会では、藤田さんの手作りの小道具が次々と出され、子ども達は、目を丸くして驚いたり笑ったりと、お話しの世界に引き込まれていました。また、お話し講座では、「人と人とのかかわりを育てる。人と人が向き合う中で、大人が子どもにお話しを語る大切さ。大人が子どもとかわる重要性。」を温かく、そして強く主張していました。参加者は、素早くメモを取りながら真剣に聞き入っていました。もう一度、見たい聞きたいお話し会でした。



目と目  
手と手で  
人育て



目がはなせない

## 安全教室



ルール守って  
一乗ね!  
ワンワン!!

7月18日 南部警察署、交通安全協議会の主催による「安全教室」が栄小学校体育館で関係者が出席して行われました。

教室では、署員による「正しい自転車の乗り方」の講習を行いました。児童は、「自転車に乗る時に大事な事は」の問いかけに、素早く手を挙げて、元気に答えていました。また今回、山梨県警察本部から2頭の警察犬が出動し、訓練士から警察犬の特徴・仕事の内容等の説明を受けると、とても関心していました。最後に、日頃の訓練の成果が示されると、特に興味深く訓練士の話しに聞き入り、優れた警察犬の能力に友達同士、顔を見合わせて驚いていました。児童も貴重な体験が出来た教室となりました。（表紙写真）

## 奉仕作業

### より安心した 生活のため

6月25日 県建設組合連合会甲南支部の皆さんが、恒例の「ひとり暮らしの高齢者住宅等の補修作業」を実施して下さいました。

参加した甲南支部の組合員は、役場本庁舎・分庁舎へそれぞれ集合し、結団式を行った後、担当地区に分かれて作業を開始しました。作業は、屋根・雨どい・網戸等の補修、建具の補修から家具の転倒防止まで、高齢者が少しでも安心して生活ができるよう気を配った、温もりを感じる作業が行われました。

皆さんありがとうございました。



さすがに素早い

## 中部横断自動車道杭打ち式

### 700本の夢をつないで待たれる開通

7月9日

中部横断自動車道の山梨県新直轄区間（富沢〜六郷間）の中心杭打ち式が、関係者が多数出席する中、身延町一色で行われました。

式では、甲府河川国道事務所副所長廣瀬所長が式辞を、山本知事らが祝辞を述べました。また中心杭の打設で、南部町から小沢町長、睦合小4年の萩原瑠美さんと富河小4年の望月勇さんが参加し、力強く杭を打ち込みました。

今回設置される杭は、10年後に20歳になる小学4年生児童のメッセージが書かれた700本が使用され、既に終了している有料区間と併せて、今回で全線の杭打ちが終了することになります。

「夢の実現が待ち遠しい」そんなイベントとなりました。



(右：萩原さん、左：望月さん)

## アルカディアプールまつり

### 夏だから 暑さわすれて 楽しもう！

7月23日 「第12回アルカディアプールまつり」がスポーツセンターで開催されました。

町内外問わず入場無料となったこの日、たくさんのお子様連れが大小様々な浮き輪を持って（まつり限定）訪れ、楽しくプールで遊んでいました。また、宝探し大会や教室受講生泳力発表会が行われ、水泳の上達ぶりを披露しました。その他、体育館ではおもしろスポーツ体験コーナーが設けられ、トランポリン等を気軽に体験したり、出店の焼きそば・かき氷等で一息ついて一日楽しく体を動かすことが出来ました。



オレだって バチャバチャした～い